



## 平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月12日

上場取引所 東

上場会社名 (株)オンリー

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理グループ本部長 (氏名) 栢木秀樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成28年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年8月期第3四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第3四半期	5,579	△2.6	754	△15.4	892	△5.7	564	1.1
27年8月期第3四半期	5,728	△2.5	890	△11.3	946	△8.4	558	△8.6

(注) 包括利益 28年8月期第3四半期 564百万円 (0.6%) 27年8月期第3四半期 561百万円 (△8.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年8月期第3四半期	117.09	—
27年8月期第3四半期	115.87	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
28年8月期第3四半期	7,829	—	5,819	—	74.3	1,206.83
27年8月期	7,690	—	5,350	—	69.6	1,109.68

(参考) 自己資本 28年8月期第3四半期 5,819百万円 27年8月期 5,350百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年8月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年8月期	—	0.00	—	—	—
28年8月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	6,800	△4.6	580	△25.6	750	△12.7	465	△0.0	96.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年8月期3Q	5,972,000 株	27年8月期	5,972,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年8月期3Q	1,150,049 株	27年8月期	1,150,049 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年8月期3Q	4,821,951 株	27年8月期3Q	4,822,000 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の継続等により、雇用及び所得環境が改善し、緩やかな回復を続けておりました。しかしながら、中国や新興国の景気減速や、急速な円高の進行等による影響が懸念され、景気の先行きについては不透明感が高まってきております。

一方、紳士服市場におきましては、少子高齢化等によりスーツ着用人口が全体的に減少していることに加えて、個人消費低迷の影響や企業間の価格競争激化等により、全般的には依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面については、消費者からのオーダースーツへの注目度が高まる中で、当社においてもオーダースーツの売上が増加いたしました。また、100%ウール素材でありながら防しわ性を兼ね備えたトラベラーズスーツや、自宅で洗えるホームウォッシュスーツ等の機能性商品を積極的に打ち出しました。

販売店舗については、京都市下京区に新築した自社ビルの1・2階に、店舗面積600㎡超の旗艦店「オンリープレミオキョート」を平成27年10月にオープンいたしました。店舗数については、「オンリー（オンリープレミオキョート／オンリープレミオを含む）」は3店舗出店して23店舗、「ザ・スーパースーツストア」は4店舗閉店して20店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は3店舗閉店して19店舗、ウィメンズスーツ専門店「シーラブズスーツ」は増減無しの1店舗となり、グループ合計で63店舗となりました（前期末比4店舗減、前年同期末比8店舗減）。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は55億79百万円（前年同期比2.6%減）となりました。既存店売上前年比が98.1%と微減になったことに加えて、店舗数減少も減収要因となっております。また、アイテム別では、秋冬商品の実需期である11月及び12月の気温が平年よりも高く推移したことによりコート類の売上が低迷し、スーツの販売価格の引き上げによりスーツ販売数量も減少いたしました。

次に、販売費及び一般管理費については、旗艦店の出店や前期に実施した「オンリー」業態への改装に伴う設備投資により減価償却費等が増加いたしました。また、店舗数減により地代家賃が減少したこと等により、28億25百万円（同0.5%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益は7億54百万円（同15.4%減）、経常利益は8億92百万円（同5.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億64百万円（同1.1%増）となりました。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、78億29百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億19百万円増加して29億60百万円となりました。主な変動要因は、売掛金が1億28百万円、商品及び製品が1億円、それぞれ増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、48億68百万円となりました。主な変動要因は、減価償却の進行等により有形固定資産が12百万円、投資不動産（純額）が23百万円それぞれ減少したことや、退店により差入保証金が33百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億30百万円減少し、20億9百万円となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少し、12億64百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が81百万円、その他流動負債が2億47百万円、それぞれ減少した一方で、短期借入金が2億円増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少し、7億45百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が1億97百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4億68百万円増加し、58億19百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益を5億64百万円計上した一方で、前期の期末配当96百万円を実施したことにより、利益剰余金が4億68百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、平成28年4月12日に発表いたしました連結業績予想の前提となる計画に概ね沿った進捗となっております。第4四半期についても、当該計画に重要な変化はない見通しであることから、連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	736,347	799,620
売掛金	270,098	399,044
商品及び製品	1,315,808	1,416,020
仕掛品	4,956	3,780
原材料及び貯蔵品	202,080	203,006
繰延税金資産	91,992	87,981
その他	120,054	51,362
流動資産合計	2,741,338	2,960,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,657,522	1,730,216
減価償却累計額	△583,263	△656,424
建物及び構築物(純額)	1,074,258	1,073,792
工具、器具及び備品	594,232	646,282
減価償却累計額	△361,456	△422,809
工具、器具及び備品(純額)	232,775	223,473
土地	791,144	791,144
建設仮勘定	1,104	—
その他	15,203	15,203
減価償却累計額	△8,991	△10,536
その他(純額)	6,212	4,667
有形固定資産合計	2,105,495	2,093,077
無形固定資産		
投資その他の資産	49,759	55,229
繰延税金資産	80,644	68,235
差入保証金	912,344	878,440
投資不動産	1,783,093	1,783,093
減価償却累計額	△5,221	△28,471
投資不動産(純額)	1,777,872	1,754,621
その他	33,298	28,706
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	2,794,160	2,720,004
固定資産合計	4,949,415	4,868,311
資産合計	7,690,753	7,829,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,202	123,626
短期借入金	100,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	263,988	263,988
未払法人税等	130,449	119,818
ポイント引当金	63,010	40,562
賞与引当金	—	29,266
資産除去債務	7,081	16,991
その他	617,581	370,175
流動負債合計	1,387,313	1,264,427
固定負債		
長期借入金	488,027	290,036
長期末払金	139,121	139,121
退職給付に係る負債	63,270	70,148
資産除去債務	181,205	165,113
その他	81,000	81,000
固定負債合計	952,625	745,419
負債合計	2,339,938	2,009,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,186,500	1,186,500
利益剰余金	3,498,817	3,966,992
自己株式	△414,051	△414,051
株主資本合計	5,351,115	5,819,290
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△300	△8
その他の包括利益累計額合計	△300	△8
純資産合計	5,350,814	5,819,281
負債純資産合計	7,690,753	7,829,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)
売上高	5,728,996	5,579,780
売上原価	1,998,197	2,000,359
売上総利益	3,730,799	3,579,421
販売費及び一般管理費	2,839,878	2,825,267
営業利益	890,920	754,153
営業外収益		
受取利息	20	26
受取手数料	14,192	8,223
協賛金収入	34,338	45,859
保険返戻金	23,373	—
受取賃貸料	—	130,500
雑収入	986	5,438
営業外収益合計	72,911	190,047
営業外費用		
支払利息	4,888	4,653
賃貸収入原価	—	42,181
雑損失	12,681	5,200
営業外費用合計	17,569	52,034
経常利益	946,262	892,166
特別損失		
固定資産除却損	10,023	5,184
減損損失	23,481	11,437
特別損失合計	33,504	16,621
税金等調整前四半期純利益	912,757	875,544
法人税、住民税及び事業税	333,465	294,664
法人税等調整額	20,573	16,266
法人税等合計	354,038	310,930
四半期純利益	558,719	564,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	558,719	564,614



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	558,719	564,614
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	2,815	292
その他の包括利益合計	2,815	292
四半期包括利益	561,534	564,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	561,534	564,906
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。